

受け入れ始まる

J A紀州「梅もぎ体験ツアー」



J A紀州の「梅もぎ体験ツアー」受け入れが、今シーズンも30日から始まった。6月25日まで、2千人近い参加者を見込んでいるという。

30日は、修学旅行で県内を訪れた愛知県尾張旭市東中学校の3年生のうち、73人がみなべ町山内の畑で梅もぎ体験をした。あいにくの雨だったが、レインコートを着た生徒たちが木の下に入り、友達と楽しみながら1キ入る袋いっぱいに南高梅を収穫した。

稲守あゆみさん(14)は「梅を採るのは初めて。意外に低い所に実があって採りやすい。梅干しを作りたい」と

△ 中学生
梅もぎを体験する愛知県の
(30日、みなべ町山内)

笑顔だった。同校の3年生はさまざまな体験メニューに分かれ、町内では他に梅加工会社で梅干し作り体験をした生徒もいた。

同J Aによると、梅もぎ体験は、学校関係では課外研修や修学旅行、一般では旅行ツアーや個人などで訪れ、個人客の中には毎年参加するリピーターも多いという。